

地(知)の拠点大学による 地方創生推進事業 (COC+)

地域イノベーションを推進する三重創生ファンタジスタの育成

キックオフ シンポジウム

三重県における地方創生を考える～これからの三重県が必要とする人材とは～

2016.1.23 ① 13:30 - 16:30

[会場] 三重県庁講堂

若年層の県外流出を食い止め、持続的な地域の活性化を推進しようとする COC+事業の展開に先立って、三重県における地域や産業の問題・課題は何なのか。いまとこれからの三重県では、地域活性化のエンジンとして、どのような人材が必要とされているのか。人材育成、地域イノベーションの推進に向けて大学を初めとする高等教育機関には、どのような役割や機能が期待されるのか。

これらについて理解を深めるとともに、認識を共有する。

入場無料

申込不要

定員 **200** 名

PROGRAM

(敬称略)

13:00~13:30 受付

13:30~14:00 開会の挨拶

三重大学長 駒田 美弘
三重県知事 鈴木 英敬 (ビデオメッセージ)
文部科学省 永田 昭浩 高等教育局大学振興課大学改革推進室 課長補佐

14:00~14:40 基調講演

「地方創生と COC+事業の意義と期待」
講師 納谷 廣美
前明治大学学長、大学基準協会特別顧問
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業選定委員会委員長

15:00~16:30 パネルディスカッション

テーマ: 「三重県における地方創生を考える
～これからの三重県が必要とする人材とは～」

ファシリテーター: 雲井 純
三重大学地域活性化推進コーディネーター

パネリスト・・・(学識経験者) 納谷 廣美
(自治体) 鈴鹿市長 末松 則子、南伊勢町町長 小山 巧
(企業) (株)光機械製作所 代表取締役社長 西岡 慶子
万協製薬(株) 代表取締役社長 松浦 信男
(学生) 三重大学人文学部4年 山下 莉奈
三重大学生物資源学部4年 井上 瞬
(卒業生) NIT(株) 田口 秀典
(株)マサグループ本社 山本 豊

16:30 閉会の挨拶

ACCESS



最寄り駅

JR 紀勢本線 津駅 徒歩約8分

近鉄名古屋線 津駅 徒歩約8分

自家用車

国道23号線「県庁前」交差点を西へ入り
3つ目の左折。県庁駐車場をご利用ください。